

# 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 2 2 4 号	氏名	福地 弘充
学 位 審 査 委 員	主 査	大園 恵幸	
	副 査	中園 一郎	
	副 査	青柳 潔	
論文審査の結果の要旨			
1、研究目的の評価 本研究は、不整脈治療における高い有効性と重篤な副作用発現の危険性を持つアミオダロン（AMD）の体内動態に及ぼす生理学的変動因子を明らかにしようとしたものでその目的は十分に妥当である。			
2、研究手法に関する評価 本研究では、AMD服用患者のトラフ濃度を用い、AMDクリアランスにおよぼす肥満などの変動因子を Nonlinear Mixed Effects Model (NONMEM) プログラムによる母集団薬物動態解析を行ったもので研究手法も妥当である。			
3、解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、肥満体群で血中AMDトラフ濃度が有意に高く、さらに母集団薬物動態解析の結果で肥満および 65 歳以上の年齢がAMDのクリアランスに変動を及ぼす重要な因子であることを明らかにし、今後の不整脈治療薬の薬物動態学研究への進展が大いに期待される。			
以上のように本論文は、薬物治療学研究に貢献するところが大であり、審査委員は、全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			